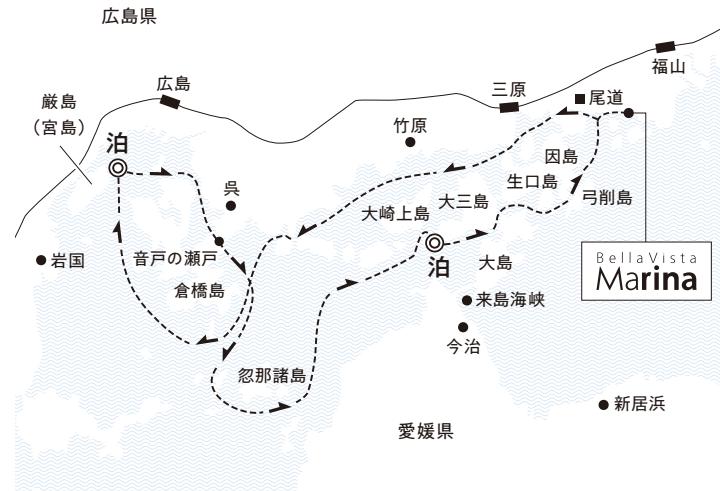




厳島神社



※気象、海象状況により当日の航路・錨地が予告なく変更となる場合がございます。

尾道を起点とし、西のせとうちを満喫するもう一つの船旅は、美しい島々や海岸の景色と、漁村や神社仏閣といった人文的な景観が溶け合ったせとうちの原風景を求める。瀬戸内海で最も美しいと言われる忽那諸島や難所が続く芸予諸島をはじめとした、「瀬戸内海」の由来である「狭門(瀬戸)」をいくつも通り抜け、島の信仰や歴史に触れながら、神に斎く(いつく)島と人々の暮らしや、瀬戸を実感できる多島美の中をゆったりと進む贅沢な航路です。

スケジュール

行程内マーク：[] 通過ポイント

1日目 午後3時頃	ペラビスタマリーナ出港 → [尾道水道] → [三原瀬戸] → [契島] → [安芸灘大橋] → [鹿島沖] → 広島 官島沖錨泊	食事 夕
2日目	宮島沖出航 → [広島湾] → [音戸の瀬戸] → [忽那諸島] → [斎灘] → [大下瀬戸] → 愛媛 大三島沖錨泊	食事 朝・昼・夕
3日目	大三島沖出航 → [鼻栗瀬戸] → [弓削瀬戸] → [横島] → [百島] → ペラビスタマリーナ帰港 午前11時頃	食事 朝

※航路中は2回の体験を予定しています。体験の内容は乗船日ごとに異なりますので、詳細は乗船後にご案内いたします。

体験（一例）

- ◎早朝の静寂に包まれた嚴島神社の参拝（広島県廿日市市）
- ◎二神島や輿居島など忽那諸島の散策（愛媛県松山市）
- ◎廻船で賑わった風待ちの港 御手洗の散策（広島県呉市）
- ◎木樽で仕込む醤油蔵の見学（広島県豊田郡）
- ◎朝鮮通信使の立ち寄った三之瀬の散策（広島県呉市）
- ◎忽那諸島のひとつ、興居島のクラフトビールブルワリー見学（愛媛県松山市）
- ◎塩田と酒造りで栄えた竹原の散策（広島県竹原市）
- ◎漁船に乗りせとうちの海で釣り体験（芸予諸島周辺）
- ◎江戸時代より続く川尻筆の製作体験（広島県呉市）



忽那諸島



クラフトビールの醸造所
Photo:hiroaki zenke

出発日	旅行代金							
	テラス席		テラス席 露天風呂付き		テラス席 プレステージ		グランド席	
	1名1室利用	2名1室利用	1名1室利用	2名1室利用	2名または3名1室利用	1名1室利用	2名1室利用	1名1室利用
2026年 7月 6日(月) / 8月 5日(水) / 9月 1日(火)	1,100,000円	600,000円	1,300,000円	700,000円	900,000円	1,700,000円	900,000円	2,100,000円
2026年 10月19日(月) / 11月 3日(火)	1,200,000円	650,000円	1,400,000円	750,000円	950,000円	1,800,000円	950,000円	2,200,000円